

『韓国フェミニズムと私たち』変更・追加情報 (2021年9月)

本書刊行時の2019年11月以降、変更となった情報を下記に掲載いたします。

P.30 DSO (デジタル・性犯罪・アウト)

活動を休止しています

P.86 ウルフソーシャルクラブ

営業日・時間変更→月曜～日曜 12:00～19:00

(金曜・土曜の18:00～21:00は女性専用)

※参考 <https://www.instagram.com/woolfsocialclub/?hl=ko>

P.90 フェミニズムブックカフェ Doing

閉店しました(副理事長のお名前はイ・ユンスクさんでした。
お詫びして訂正いたします)

P.96 戦争と女性の人権博物館

新型コロナウイルス感染症のため観覧がオンライン予約制に。観覧時間も
10～18時に変更。予約はホームページ

(www.womenandwarmuseum.net)の「관람예약(観覧予約)」
から可能(韓国語のみ)

https://docs.google.com/forms/d/17Ao2Ly8M5YQT_dhy60_PXvN16XM6vohfoZn31IRvqeg/viewform?edit_requested=true

P.134 韓国あたらしいフェミニズムの本

以下の書籍が日本で翻訳出版されました(下記は日本版タイトル)

「私は自分のバイを求めるだけであって人類を救いに来たわけじゃない」
(キム・ジナ著、すんみ・小山内園子訳、祥伝社)

「屋上で会いましょう」(チョン・セラン著、すんみ訳、亜紀書房)

「小さな心の同好会」(ユン・イヒョン著、古川綾子訳、亜紀書房)

「滞空女 屋根の上のモダンガール」(パク・ソリョン著、萩原恵美訳、
三一書房)